



平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男子	平成28年8月1日	9:30	開始
2回戦	県立総合体育館大アリーナ	F	

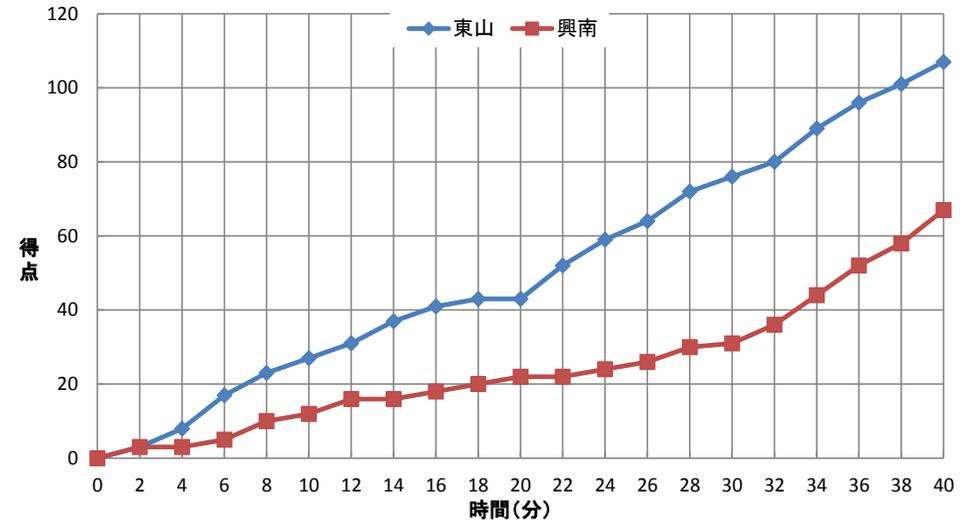
◎ 東山 (京都府)	107	<table border="1"> <tr><td>27</td><td>1st</td><td>12</td></tr> <tr><td>16</td><td>2nd</td><td>10</td></tr> <tr><td>33</td><td>3rd</td><td>9</td></tr> <tr><td>31</td><td>4th</td><td>36</td></tr> </table>	27	1st	12	16	2nd	10	33	3rd	9	31	4th	36	67	興南 (沖縄県)
27	1st	12														
16	2nd	10														
33	3rd	9														
31	4th	36														

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	岡田 侑大	20	0	10	0	0	* 4	野原 暉央	13	2	2	3	2
* 5	山内 佑真	8	1	2	1	1	* 5	大田 徳弥	10	2	1	2	3
* 6	松本 峻典	9	0	3	3	2	* 6	工藤 塁	8	0	4	0	2
7	甲谷 勇平	2	0	1	0	0	* 7	喜納 昌也	6	0	3	0	3
* 8	藤澤 尚之	12	0	5	2	3	8	名城 正真	1	0	0	1	3
* 9	カロンジ カボンゴ バトリック	27	0	12	3	3	9	島尻 玲央	-	-	-	-	-
10	鱒 拓真	3	0	1	1	2	10	兼城 賢斗	2	0	1	0	1
11	太田 和輝	2	0	1	0	1	11	川満 大我	8	0	3	2	3
12	吉田 優維	11	0	3	5	2	* 12	玉栄 龍也	12	1	4	1	2
13	南 天仁	2	0	1	0	2	13	儀間 雄山	0	0	0	0	2
14	吉田 竜丸	0	0	0	0	1	14	古堅 滉翔	0	0	0	0	1
15	クランダーズ マンソン クラスティン	11	0	5	1	3	15	アヘパソング ユリアム	7	0	3	1	3
コーチ	大澤 徹也					0	コーチ	井上 公男					0
Aコーチ	田中 幸信						Aコーチ	狩俣 暢史					
合計		107	1	44	16	20	合計		67	5	21	10	25

主審: 皆川 義紀

副審: 香野学

得点経過



CTO	1・2P	3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	19:55	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	5:16	:	21:05	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

第1P、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。興南#5の3Pシュートで試合が動く。高さで勝る東山は#9のゴール下を中心にオフェンスを組み立てる。確実に得点を重ねていく東山に対し、興南はなかなか得点を決められない。興南は#5の2本の3Pシュートなどで反撃に出るも、東山が12-27と15点差をつけこのピリオドを終了した。

第2P、東山#9がゴール下を支配する。確実なゴール下のシュートやリバウンドでリードを広げる。また、東山は#4の1on1や#6のリバウンドショットとバランス良く得点をしていく。得点に伸び悩む興南は、ディフェンスを1-2-2ゾーンプレスに変更する。東山のミスを誘い、シュートチャンスを得るも、これを決めきれない。22-43で前半終了。

第3P、後半開始直後、東山は#9ゴール下、#8ドライブ、#4の速攻と3連続得点で興南を突き放す。興南後半1つめのタイムアウトを取るも、流れは変わらない。東山はディフェンスをオールコートマンツーマンプレスに変える。興南は東山の激しいディフェンスにミスを重ねる。そのミスを東山が確実に得点につなげ、31-76と東山がリードし第3ピリオド終了。

第4P、興南#4の外からのシュートやドライブ、#15のリバウンドから得点を重ねていく。互いにオールコートのプレスディフェンスをしかける。追い上げを図りたい興南であったが、終始ゴール下とリバウンドを支配した東山が67-107で勝利した。

戦評: 崎家 岳

記録: 山陽女学園高等部